

議第 1570 号

金沢都市計画道路の変更について（石川県決定）

都市計画道路中 3・4・19 号小将町田上線、3・5・5 号小立野線を次のように変更する。

| 種別 | 名称 | | 位置 | | | 区域 | 構造 | | | | 備考 |
|------|--------|--------|--------|----------|----------|-----------|------|------|-----|----------------------|----|
| | 番号 | 路線名 | 起点 | 終点 | 主な経過地 | 延長 | 構造形式 | 車線の数 | 幅員 | 地表式の区間における鉄道等との交差の構造 | |
| 幹線街路 | 3・4・19 | 小将町田上線 | 金沢市小将町 | 金沢市田上2丁目 | 金沢市田井町 | 約 4,200 m | 地表式 | 4車線 | 16m | 幹線街路と平面交差 7 箇所 | |
| 幹線街路 | 3・5・5 | 小立野線 | 金沢市兼六町 | 金沢市錦町 | 金沢市石引4丁目 | 約 3,350 m | 地表式 | 4車線 | 15m | 幹線街路と平面交差 2 箇所 | |

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由

3・4・19 号小将町田上線と 3・5・5 号小立野線が交差する兼六園下交差点は、兼六園や金沢城公園に近接し、金沢駅から武蔵ヶ辻や香林坊を經由し、兼六園・金沢城公園、ひがし茶屋街など主要な観光地を周遊する重要な交通の要所であり、さらには外環状道路山側幹線から金沢市街地にアクセスする広域的な結節点である。

平成 18 年の外環状道路山側幹線の全線供用や、平成 27 年 3 月の北陸新幹線金沢開業の効果もあり、兼六園下交差点周辺では、観光バスや乗用車で訪れる観光客が大幅に増加しており、観光の拠点となる兼六駐車場への円滑な誘導が必要となった。あわせて、増加する観光客を安全・円滑に兼六園や金沢城公園等の周辺観光施設に誘導するための歩行空間の改善も必要となった。

今回、兼六駐車場への円滑な誘導を図ることを目的に、当該駐車場の再整備、兼六園下交差点の線形改良・付加車線整備などの交差点改良及び歩行空間の改善を行うこととした。

これにより、3・4・19 号小将町田上線は、起点の兼六園下交差点から約 160m の区間において車線数を 2 車線追加し、幅員を最大 27m に変更する。

3・5・5 号小立野線は、起点の兼六園下交差点から約 120m の区間において、歩道の幅員を確保するとともに交差点の線形を改良し、幅員を最大 28.5m に変更する。

また 2 路線とも、これまで定められていなかった車線数を 4 車線に決定する。